

三重県経済の動向

No.490

HRI(株)百五総合研究所 地域調査部（谷ノ上・前田）

【現在の景気】：緩やかに回復している。個人消費は持ち直しの動きが一服したものの、生産は回復、雇用は高水準で推移。

【当面の見通し】：緩やかな回復が続く。生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待されるなか、雇用は高水準を維持し、所得環境の改善が期待される。

個人消費：持ち直しの動きが一服

5月の百貨店・スーパー販売額（既存店、速報）は前年比3.0%減で22か月連続の減少。5月のコンビニ販売額（速報）は1.1%減で4か月ぶりの減少。家電大型専門店販売額（速報）は1.0%減で4か月連続の減少。ドラッグストア販売額（速報）は5.8%増で38か月連続の増加。6月の乗用車販売台数（普通+小型+軽）は9.9%減で2か月連続の減少。普通（△8.0%）は3か月連続の減少、小型（△21.1%）は2か月連続の減少、軽（△1.2%）は3か月ぶりの減少。5月の家計消費支出（津市・二人以上の世帯）は、6.7%減で5か月連続の減少、3か月後方移動平均も5か月連続の減少。

住宅建築：足踏み

5月の住宅着工戸数は、前年比8.0%減で2か月ぶりの減少。3か月後方移動平均は9.6%の減少。持家（△11.0%）と分譲（△16.4%）が2か月連続の減少、貸家（△0.5%）が2か月ぶりの減少。床面積（△9.6%）は6か月連続の減少。

設備投資：持ち直し

5月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比12.6%減で3か月ぶりの減少、3か月後方移動平均では4か月ぶりの増加。6月の貨物自動車販売（普通+小型+軽）は、前年比4.4%減と4か月ぶりの減少。3か月後方移動平均では6か月ぶりの減少。普通貨物（+25.0%）は2か月ぶりに増加したものの、小型貨物（△17.8%）は2か月連続の減少、軽貨物（△3.8%）は2か月ぶりの減少。

公共工事：横ばい

6月の公共工事請負件数は前年比6.7%減で9か月ぶりの減少。請負額は34.6%減で3か月ぶりの減少。請負額減少の要因は、中部地方整備局（国）において「東海環状」関連の大型工事等で増加したものの、昨年度、中日本高速道路(株)（独立行政法人等）において「新名神高速道路」関連、四日市市（市町）において「笹川中学校」関連、松阪市（市町）において「松阪図書館」、「粥見小学校」関連、志摩市（市町）において「阿児アリーナ」関連の大型工事があった影響等による。

輸出入：輸出は一進一退／輸入は上向き傾向

5月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）+津港）の通関輸出額（速報）は、前年比23.3%増で4か月ぶりの増加。3か月後方移動平均では7か月連続の減少。主要港である四日市港は11.6%増で4か月ぶりの増加。品目別では科学光学機器、荷役機械などが減少したものの、石油製品、鉱物性タール及び粗製薬品、有機化合物などが増加。県内2港の通関輸入額は、47.9%増と2か月連続の増加。

生産活動：回復

4月の鉱工業生産指数（季調済）は138.2で前月比0.1%上昇と2か月ぶりの上昇、原指数は129.8で前年比7.8%上昇と13か月連続の上昇。業種別に前月比をみると、生産用機械、情報通信機械、業務用機械などで低下したが、輸送機械、電子部品・デバイス、金属製品などが上昇。在庫指数（季調済）は117.9で、前月比3.3%低下と4か月ぶりの低下。

雇用情勢：高水準続く

5月の有効求人倍率（季調済）は1.69倍で、前月比0.04ポイント低下したものの、60か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移。新規求人倍率（季調済）は2.36倍で、前月比0.09ポイント上昇。新規求人数（原数値）を産業別にみると、運輸業、郵便業などは前年比減少したが、建設業のほか、食料品、金属製品、輸送用機械などの製造業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、医療、福祉、サービス業（他に分類されないもの）などは増加。正社員有効求人倍率（原数値）は1.03倍（前年差+0.09ポイント）で前年を上回って推移し、11か月連続で1倍を超えた。

（トピックス）

- ・ 三重県「平成29年観光レクリエーション入込客数推計書・観光客実態調査報告書」によると、2018年（平成29年）の三重県への入込客数（実数）は42,195千人（前年比+0.7%）となり、2年連続で過去最多を更新した。県は、お伊勢さん菓子博が盛況だったことに加え、16年の伊勢志摩サミット開催によるPR効果で、伊勢志摩地域を中心に来訪者が増加したとみている。
- ・ 三重県を代表する温泉地「湯の山温泉」（菟野町）が2018年に開湯1300年を迎える。年間（18年4月～19年3月）を通して様々な記念イベントが行われるほか、近畿日本鉄道(株)（大阪市）は名古屋～湯の山温泉間で観光列車「つどい」を土日、祝日を中心に運行する（18年7月14日～19年2月24日）。また、湯の山温泉から御在所岳山頂を結ぶ御在所ロープウェイは、新型ゴンドラ10両の導入、山頂の展望レストランやアウトドアショップ（モンベル）の新設などを行い、7月11日にリニューアルオープンした。